

種接種防疹風

妊婦家族に費用助成

福井市 今月から、県内初

福井市は6月から、妊婦の家族が風疹の予防接種を受ける費用の助成を独自に始めた。風疹は妊婦が感染すると胎児に障害が生じる可能性がある

り、全国的に流行していることから緊急的な措置を決めた。

市によると、風疹の任意予防接種に対する助成が不十分な可能性がある

は県内市町で初めて。本年度中の助成対象者は最大510人と見込んでい

る。助成対象は、風疹の抗体反応が陰性だった市内の妊婦と同居する家族で、1990年4月以前生まれの人。過去の定期接種制度の影響で、免疫が不十分な可能性がある

で、抗体反応が陰性だった53人に対し、助成開始を通知した。既存の予防接種事業の範囲内で緊急的に予算を確保した。

況を見ながら今後検討する」としている。